

# 不法投棄未然防止事業協力評価報告書

＜平成26年12月16日実施＞

第三者委員会

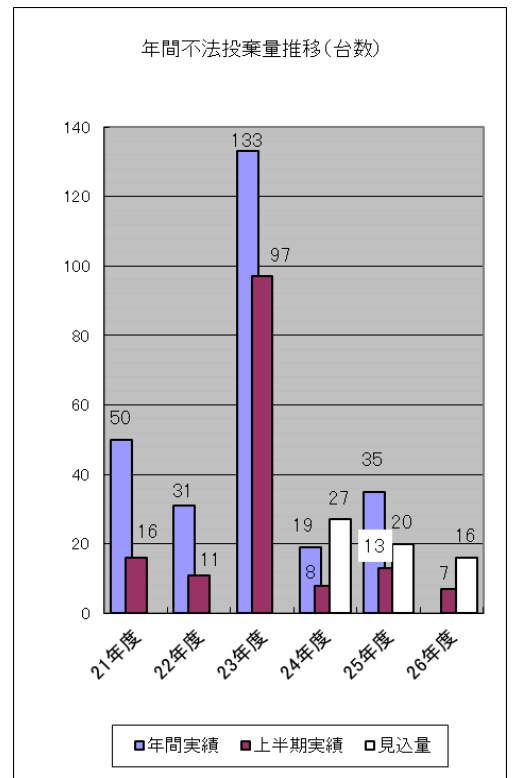
No. 31	都道府県名： 愛知県	覚書を締結した市町村等名： 東郷町								
協力の対象となる地域と当該地域世帯数及び人口： 東郷町全域		世帯数 <sup>※1</sup>	14,913	人口 <sup>※1</sup>	41,823					
事業協力年度：		H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
防止事業				引渡事業						
H23	実施期間	平成23年4月1日 ~ 平成24年1月31日			実施期間	平成23年8月1日 ~ 平成23年10月31日				
	内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防止看板の作成と設置</li> <li>・ 防止横断幕の作成と設置</li> <li>・ 警告シールの作成と貼付</li> </ul>			内容	職員及びパトロール員が回収し、町の施設で保管後、指定引取場所に輸送する。				
H24	実施期間	平成24年2月1日 ~ 平成25年1月31日			実施期間	平成24年8月1日 ~ 平成24年10月31日				
	内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 監視カメラの設置</li> <li>・ 防止看板の作成と設置</li> <li>・ パトロールの実施</li> </ul>			内容	職員又はパトロール員が回収し、町の施設で保管後、指定引取場所に輸送する。				
H25	実施期間	平成25年2月1日 ~ 平成26年1月31日			実施期間	平成25年8月1日 ~ 平成25年10月31日				
	内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ パトロールの実施</li> </ul>			内容	パトロール員が回収し、町の施設で保管後、指定引取場所に輸送する。				
品 目		エアコン	ブラウン管式 テレビ	液晶式及び プラズマ式テレビ	冷蔵庫・ 冷凍庫	洗濯機・ 衣類乾燥機	合計			
H23	引渡事業の実績（台）	0	96	3	11	0	110			
H24	引渡事業の実績（台）	0	1	1	1	0	3			
H25	引渡事業の実績（台）	0	6	0	2	0	8			
費 目 (金額：千円未満は四捨五入)		防止事業				引渡事業			合計	
		設備費	労務費	その他 経費	小計	撤去等 費用	再商品化 等料金	小計		
H23	<sup>※2</sup> ①確定上限額（千円）	115	0	28	23	38				
	②事業に要した費用（千円）	111	0	28	139	307	307			
	交付した助成額（千円）				70	0	38	38	108	
H24	<sup>※2</sup> ①確定上限額（千円）	100	1,331	0	0	15				
	②事業に要した費用（千円）	98	1,113	0	1,211	12	12			
	交付した助成額（千円）				606	0	12	12	617	
H25	<sup>※2</sup> ①確定上限額（千円）	0	1,440	0	0	30				
	②事業に要した費用（千円）	0	1,570	0	1,570	29	29			
	交付した助成額（千円）				720	0	29	29	749	

※1：世帯数及び人口は、平成22年国勢調査による。

※2：流用がある場合、確定上限額は流用額を含む。

### I. 不法投棄量の削減状況

- イ. 平成23年度事業による平成24年度見込み達成状況  
平成23年度事業実施による成果として、平成21年度の特定期間内の不法投棄発見量50台に対する平成24年度の削減率を46.0%（年間不法投棄発見量27台）と見込んでいたが、同発見量は19台で、平成21年度に対し62.0%減となった。
- ロ. 平成24年度事業による平成25年度見込み達成状況  
平成24年度事業実施による成果として、平成22年度の特定期間内の不法投棄発見量31台に対する平成25年度の削減率を35.5%（年間不法投棄発見量20台）と見込んでいたが、同発見量は35台で、平成22年度に対し12.9%増となった。
- ハ. 平成25年度事業による平成26年度見込み状況  
平成25年度事業実施による成果として、平成23年度の特定期間内の不法投棄発見量133台に対する平成26年度の削減率を88.0%（年間不法投棄発見量16台）と見込んでいる。  
平成26年度の同発見量は4～9月度までの半期実績では7台となっており、平成23年度の同期間の実績に対して92.8%減となっている。
- 二. 平成21年度以降の推移状況  
平成22年度以降増減を繰り返している。平成23年度急増の主な要因は、実績報告書によると8月にまとめて70台の不法投棄が発生したためとのことである。



### II. 防止事業・引渡事業の実施状況

- イ. 平成23年度事業
- ①防止事業について
    - ・防止看板の作成と設置（線越在庫3枚、20枚作成、15枚設置）
    - ・防止横断幕の作成と設置（10枚作成、3枚設置）
    - ・警告シールの作成と貼付（線越在庫132枚、300枚作成、285枚貼付）
  - ②引渡事業について  
10月に110台を引渡した。
- ロ. 平成24年度事業
- ①防止事業について
    - ・監視カメラの設置（1台）
    - ・防止看板の作成と設置（線越在庫8枚、20枚作成、17枚設置、残11枚）
    - ・パトロールの実施（110回）
  - ②引渡事業について  
10月に3台を引渡した。
- ハ. 平成25年度事業
- ①防止事業について
    - ・パトロールの実施（2名、140回）
  - ②引渡事業について  
10月に8台を引渡した。

### III. 事業の評価等

平成23年度、両事業は概ね計画通り実施された。  
平成24、25年度、両事業は計画通り実施された。  
平成23年度事業実施の結果として、平成24年度不法投棄削減見込を達成した。  
平成24年度事業実施の結果として、平成25年度不法投棄削減見込は未達成であった。